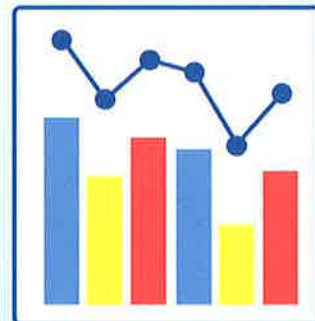
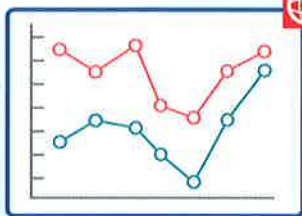
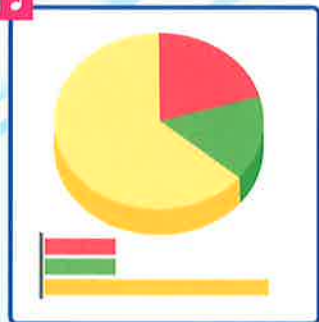


# 「データの時代」の心理学を考える



近年、社会全体の情報化が急速に進み、世界中に「既にある、アクセスし、使えるデータ」があふれる時代になってきました。18世紀から始まった「科学としての心理学」は、これまで自分たちで正確なデータを作り出すことで人の心や行動を明らかにしようとしてきましたが、今、データの時代を迎えて、「もっと違うアプローチ」で人にせまる可能性が見え始めてきています。このシンポジウムでは、いち早く多くのデータを用いることで新しい領域を切り開いている、神経科学・人工知能・情報科学・社会心理学から最新の研究成果と心理学への期待についてもお話を伺いながら、これからの「科学としての心理学」の可能性、あるべき姿を考えたいと思います。

企画  
原田 悦子 (筑波大学)  
池田 まさみ (十文字学園女子大学)  
司会  
原田 悦子

● 久留米会場

話題提供者	テ ー マ
小林 亮太 (国立情報学研究所)	時系列データから脳の情報処理メカニズムに迫る
那須川 哲哉 (日本アイ・ビー・エム株式会社)	データに支えられる人工知能と心理学
三浦 麻子 (関西学院大学)	「皆が作り出すデータ」としての SNSから社会の心を読む

● 東京会場

話題提供者	テ ー マ
小林 亮太 (国立情報学研究所)	時系列データから脳の情報処理メカニズムに迫る
那須川 哲哉 (日本アイ・ビー・エム株式会社)	データに支えられる人工知能と心理学
荒牧 英治 (奈良先端科学技術大学院大学)	「皆が作り出すデータ」としての SNSから社会の心を読む

2017 9月 (日時未定)

日本心理学会第81回大会内  
【入場無料】

■久留米会場  
久留米シティプラザ

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町8-1  
▼西鉄久留米駅 徒歩10分、JR久留米駅 路線バス10分  
●大会ホームページ <http://jpa2017.com/>

- ※ 詳細は8月頃、大会ホームページにてお知らせいたします。
- ※ 大会の会期9月20日(水)～22日(金)のいずれかとなります。
- ※ この公開シンポジウムへの入場は無料ですが、大会のその他のプログラムに参加する場合は別途参加費が必要です。

2017 10.7 SAT

13:00~17:00 定員400名【入場無料】  
(開場12:30)

■東京会場

慶應義塾大学 三田キャンパス第I校舎2階121教室  
〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

▼JR田町駅 徒歩8分・三田駅(浅草線・三田線) 徒歩7分・赤羽橋駅(大江戸線) 徒歩8分  
●案内図 <http://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>



※参加希望の方は必ず事前にお申込みください。お申込みいただいていない方は、ご入場いただけない場合がございます。

お申込みはE-mail、Fax、往復はがきで、参加希望日・シンポジウム名を明記の上、住所・氏名・年齢と、日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号をお知らせください。(E-mailでの申込時は、件名に希望日・シンポジウム名をご記入ください。) ※各シンポジウムごとにお申込みを受け付けております。他のシンポジウムへの参加を希望される方は、別途お申込みください。

お知らせ頂いた個人情報は、シンポジウム受付の目的にのみ利用します。

